

あなたの毎日に



みなさんの近くの山は明るい山？ 暗い山？ どちらでしょうか？  
木を伐採しないと、木はどんだんのび、密集して地面に太陽の光が届かない暗い山となっていくよ。さて、このことは木がのびのび育って環境によいことになるのかな。考えてみましょう。

ぎゅー  
ぎゅー

ちがいは??

のびのびー



暗い山

明るい山

木がたくさん  
生えている山は  
地面に太陽の光が  
届かなくて暗いね

地面に太陽の光が  
届くように  
木と木の  
間隔が空いていて明るいね

1

2

日本の山や森の多くはもともと人間が木を植えて昔から手入れをしていました。手入れをやめて木が育ちすぎると山の環境が変わってしまいます。



太陽の光が届かないと  
新しい木や植物が育ち  
にくくなる。山菜も生え  
なくなってしまうよ。



鹿が増えすぎると山の  
草や木の皮を食べつく  
して山の植物が減った  
り、木が枯れたりする  
こともあるよ

山を手入れすることが山の植物の環境や  
農業にもつながります！ SDGsの目標2  
「飢餓をゼロに」と目標15「陸の豊かさも  
守ろう」に繋がります！



山って水や自然災害にも関係しているんだね～

山も田んぼや畑と同じように人間の  
手入れが必要です。明るい山は4つの  
目標達成に繋がっているんですね♪



家の近くにある山や  
田んぼや森のことも  
考えてみましょう♪

4

3

木や植物は雨水を地下水として  
ためてくれて土砂崩れや洪水を  
起きにくくします。



SDGs目標6「安全な水とトイレを世界中に」と目標11「住み  
続けられるまちづくりを」の達成にも山が大事！！